

平成20年 9 月 8 日

1. 出席議員

議 長	杉 原 豊 喜
1 番	上 田 雄 一
3 番	山 口 裕 子
5 番	大河内 智
7 番	古 川 盛 義
9 番	山 口 良 広
11 番	山 崎 鉄 好
13 番	前 田 法 弘
15 番	石 橋 敏 伸
17 番	小 池 一 哉
19 番	山 口 昌 宏
21 番	吉 原 武 藤
23 番	江 原 一 雄
27 番	高 木 佐一郎
29 番	黒 岩 幸 生

副議長	牟 田 勝 浩
2 番	浦 泰 孝
4 番	松 尾 陽 輔
6 番	宮 本 栄 八
8 番	上 野 淑 子
10 番	吉 川 里 已
12 番	末 藤 正 幸
14 番	小 柳 義 和
16 番	樋 渡 博 徳
18 番	大 渡 幸 雄
20 番	松 尾 初 秋
22 番	平 野 邦 夫
26 番	川 原 千 秋
28 番	富 永 起 雄
30 番	谷 口 攝 久

2. 欠席議員

な し

3. 本会議に出席した事務局職員

事 務 局 長	末 次 隆 裕
次 長	黒 川 和 広
議 事 係 長	川久保 和 幸
議 事 係 員	森 正 文

4. 地方自治法第121条により出席した者

市		長	樋	渡	啓	祐
副	市	長	古	賀		滋
副	市	長	大	田	芳	洋
教	育	長	浦	郷		究
総	務	部	大	庭	健	三
企	画	部	角			眞
営	業	部	前	田	敏	美
く	ら	し	國	井	雅	裕
こ	ど	も	藤	崎	勝	行
ま	ち	づ	松	尾		定
山	内	支	永	尾	忠	則
北	方	支	浦	郷	政	紹
会	計	管	森		基	治
教	育	部	古	賀	雅	章
水	道	部	宮	下	正	博
市	民	病	伊	藤	元	康
総	務	課	山	田	義	利
財	政	課	久	原	義	博
企	画	課	橋	口	正	紀
選	挙	管	大	宅	敬	一
監	査	委	吉	野	孝	一
農	業	委	西	村	益	生
員	会	事				
務	局	長				
事	務	局				
長						

議 事 日 程

第 1 号

9月8日（月）10時開議

日程第1	会期の決定
日程第2	会議録署名議員の指名
日程第3	議長の諸報告
日程第4	市長の提案事項に関する説明
日程第5	教育長の教育に関する報告

開 会 10時

○議長（杉原豊喜君）

皆さんおはようございます。ただいまから平成20年9月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

市長から提出されました第82号議案から第98号議案までの議案17件、報告第11号、第12号並びに意第2号を一括上程いたします。

日程第1．会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、これに対する議会運営委員長の答申を求めます。吉原議会運営委員長

○議会運営委員長（吉原武藤君）〔登壇〕

皆さんおはようございます。議会運営委員会の答申を御報告申し上げます。

平成20年9月武雄市議会定例会の招集に基づきまして議長から諮問がありましたので、9月5日、議会運営委員会を開き、協議をいたしました結果について御報告を申し上げます。

議長から諮問がありました事項は、第1．会期及び会期日程について、第2．付議事件の審議順序及び委員会付託の可否について及び決算審査の方法について、第3．一般質問の質問順序について、第4．意見書の取り扱いについて、以上4項目でございます。

本定例会において審議されます議案等は、ただいま議長から上程になりました条例議案6件、事件決議議案1件、補正予算議案7件、決算認定議案3件、報告2件及び意見書1件の計20件と、追加議案として補正予算議案1件、平成19年度武雄市一般会計決算認定外8件の決算認定議案が予定をされております。

まず、議案の審議順序及び委員会の付託の可否についてでございますが、審議順序は議案番号順に行い、決算認定議案を除くほかの議案及び意見書は、所管の常任委員会に付託し、第86号議案は即決して差し支えない旨、意見の一致を見ました。また、第89号議案は所管の

常任委員会に付託することに決定をいたしました。

次に、決算認定議案は、追加予定の分とあわせて取り扱いを協議いたしました結果、一般会計等決算審査特別委員会と特別会計等決算審査特別委員会を設置し、一般会計等決算審査特別委員会には一般会計、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計及び交通災害共済特別会計の４件の会計、特別会計等決算審査委員会には３件の企業会計と農業集落排水事業特別会計、公共下水道事業特別会計、土地区画整理事業特別会計、給湯事業特別会計及び競輪事業特別会計の５件の特別会計を付託の上、閉会中の継続審査にすることに決定をいたしました。

なお、２つの特別委員会の委員の構成については、議長、監査委員を除いて、一般会計等決算審査特別委員会には総務常任委員会から４名、産業経済常任委員会から３名、福祉文教常任委員会から４名、建設常任委員会から３名、合わせて１４名で構成し、特別会計等決算審査特別委員会は総務常任委員会及び産業経済常任委員会からそれぞれ３名、福祉文教常任委員会及び建設常任委員会からそれぞれ４名、合わせて１４名で構成することに決定をいたしました。

各常任委員長におかれましては、その人選についてよろしくお願いをいたします。

なお、決算認定議案等を除く追加議案につきましては、提出された時点で議会運営委員会を開き協議していくことになりました。

次に、一般質問は１９名の議員から５７項目の通告があり、質問順序の抽せん結果はお手元に配付のとおりで、抽せん番号順に１日目の１６日に５名、２日目の１７日に５名、３日目の１８日に５名、４日目の１９日に４名、１日目から３日目まではいずれも午前９時、４日目は午前１０時開会とすることに決定をいたしました。

また、質問時間については、答弁を含めて９０分であります。

以上のことを考慮し、休会等を含め検討いたしました結果、会期は本日８日から２９日までの２２日間が適当である旨、決定をいたしました。

なお、日程等の詳細については、お手元に配付のとおりであります。

以上で議長の諮問事項に対する答申を終わります。

○議長（杉原豊喜君）

お諮りいたします。会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日８日から２９日までの２２日間と決定いたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は本日から９月２９日までの２２日間と決定いたしました。

日程第２．会議録署名議員の指名を行います。

武雄市議会会議規則第81条の規定に基づき、会議録署名議員に10番吉川議員、13番前田議員、16番樋渡議員の以上3名を指名いたします。

日程第3．議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告は、お手元に配付しております文書をもって報告にかえさせていただきます。

日程第4．市長の提案事項に関する説明を求めます。樋渡市長

○樋渡市長〔登壇〕

平成20年9月武雄市議会定例会の開会に当たり、市政に関する重要案件の進捗状況並びに提案いたしました条例議案及び平成20年度補正予算議案等について、その概要を私から御説明申し上げます。

まず、武雄市民病院につきましては、去る7月16日の市議会臨時会におきまして、移譲先及び移譲の時期について可決していただき、7月28日に移譲先となります医療法人財団池友会と武雄市立武雄市民病院の移譲に関する基本協定を締結したところであります。

この基本協定の締結に伴い、医療法人財団池友会から移譲前における医師の派遣をいただき、4月から市民の皆様に変御迷惑をおかけしておりました救急搬送の受け入れの休止、午後の診療の休止につきましては、8月11日から再開することができました。

再開後、救急車による急患受け入れは、昨年度の1日平均2台から4台へと倍増をしております。時間外における救急搬送以外の外来診療は、再開前1週間の5人が、先週の1週間で42名へ増加をしております。入院患者数につきましては、再開日の8月11日22人から本日9月8日現在で55人、250%の増となっております。

今後も、一般診療の充実など医療環境を整えていくとともに、地域の医療機関との連携の取り組みを進め、市民の皆様が安心して利用できる、市民に望まれる病院になるよう、私自身、誠心誠意、力を傾注してまいります。

本年2年目となるレモングラスであります。

武雄の新たな農業産品として生産規模が拡大しておりますが、今後、生産力の向上に伴う販路の開拓が重要な課題であります。

7月16日から29日までの2週間、東京都新宿区の手代品において、武雄そだちのレモングラスティーの販売が行われました。販売を行ったデパートにおきましては、「ひと（生産者）」「自治体」「土地」の強いきずなでつくられたレモングラスと評され、武雄そだちのレモングラスが誕生した背景についても紹介をされております。販路拡大には、商品の魅力を伝えるとともに、商品が生まれた地域の魅力を伝えることも必要であると実感した次第であります。

今後とも、レモングラスが「武雄の旗艦作物」として、武雄の農業・中山間地の活性化、農業生産者の所得向上につながるよう取り組みを推進してまいります。また、生産者の方々につきましては、質の高いすばらしいレモングラスの栽培を続けていただくことを強く期待

しております。

次に、開始から2カ月が経過いたしました「ふるさと納税」について御報告申し上げます。

ふるさと納税制度は、「自分が育ったふるさとに貢献したい、自分とかかわりが深い地域を応援したい」という人の思いを形にする制度として、税制上の優遇策が設けられたところでもあります。

8月までに7人の方から94万5,000円の寄附をいただいております。御寄附いただいた方々は、関東方面にお住まいの方が3人、中国方面にお住まいの方が1人、県内にお住まいの方が3人で、贈られた寄附金は、今後、武雄市のまちづくりに活用させていただくこととしております。心から感謝を申し上げます。

次に、武雄の温泉や風光明媚な田舎の風景など、武雄のよさを実感していただく体験プログラム「がばいよか武雄の温泉と里山」移住体験の取り組みをこの夏から開始いたしました。

7月29日から8月28日までの長期体験企画に東京都と福岡県から2組2人、8月22日から8月27日までの短期体験企画には北九州市から1組2人の方が参加されました。

農業体験やそば打ち体験、陶芸体験などを通じて武雄のよさを体感していただき、移住のきっかけにいただければと期待をしております。今後もこの取り組みを通し、若い人たち、団塊世代の方々に移住してもらうよう呼びかけていきたいと考えております。

それでは、条例議案について御説明いたします。

今回の条例議案につきましては、新規条例1件、一部改正条例5件の計6件の条例を提案しております。

まず、新規条例であります。「武雄市水洗便所等改造資金融資あっせん及び利子助成に関する条例」につきましては、下水道等に接続するために水洗便所等の改造工事を行う方に対し、その工事を行うために必要な資金について、金融機関による融資のあっせん、利子助成を行うことにより、汚水の下水道等への排除を促進し、本市の公衆衛生の向上を図るため提案するものであります。

一部改正条例のうち、武雄市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例、武雄市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例及び武雄市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例につきましては、それぞれ公庫の予算及び決算に関する法律並びに地方自治法の改正に伴い、条例を改正するものであります。

武雄市公益法人等への職員の派遣に関する条例の一部を改正する条例、武雄市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例、武雄市立武雄市民病院の移譲に伴う特別措置に関する条例の一部を改正する条例につきましては、公益法人制度改革が本年12月1日から施行されることに伴い、関係法律等の改正がなされましたので、これに伴う関係条例の改正を行うものであります。

補正予算につきましては、一般会計補正予算（第7回）及び特別会計補正予算6件を提案

いたしております。

一般会計補正予算の主な内容につきましては、まず、営業部門では、武雄温泉一諫早間の九州新幹線鉄道建設に係る市の負担金を計上しております。九州新幹線鉄道建設の事業主体であります独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が行う中心線測量等に要する費用に対し、国が3分の2、県が3分の1を負担し、市は新幹線鉄道の建設により市が受益を受ける区間について県が負担する額の10分の1を負担するものであります。

このほか、農業関係で、原油価格の高騰に伴い、イチゴハウスなどの施設を省資源型施設に改修するための補助金のほか、北方町宮裾地区における旧炭鉱の坑内水の湧出対策に要する経費などを計上しております。

商工観光関係では、温泉通りの街路灯改修に対する補助金などを計上いたしております。

くらし部門では、特別養護老人ホームの多床室解消のための施設整備等に対する補助金のほか、山内支所1階に障がい者の方の「つどいの広場」を整備するための経費を計上しています。また、障がい者の方が日常生活に必要な介護を受けるため、施設を利用された場合の負担を軽減するため、市独自の給付金制度を設けることといたしております。

まちづくり部門であります。武雄北部土地地区画整理事業の実施に伴い、都市計画街路「中野御船山線」の計画変更等に要する経費を計上しております。

教育部門であります。図書館歴史資料館において、10月下旬から11月上旬にかけて開催する天璋院篤姫展に要する経費を計上しています。

次に、特別会計補正予算の主なものについてであります。

国民健康保険及び老人保健の特別会計では、医療給付費等の増、競輪事業特別会計では車券発売金の増に伴い補正するものであります。

公共下水道及び農業集落排水事業の特別会計では、条例議案に関する予算として、水洗便所等改造資金利子助成金を計上しております。

その他、専決処分の承認について及び平成19年度企業会計の決算認定議案を提出いたしております。

詳細につきましては、議案審議の際それぞれ御説明申し上げます。よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（杉原豊喜君）

日程第5．教育長の教育に関する報告を求めます。浦郷教育長

○浦郷教育長〔登壇〕

おはようございます。教育に関する報告を申し上げます。

初めに、学校教育について申し上げます。

各学校では、「夢を持ち、ふるさとを愛する元気な武雄っ子」の育成を目指し、創意と総力で取り組んでおります。

夏季休業中においても、宿泊学習、水泳教室、戦争時代を経験された地域の方の話を聞く会、保護者懇談や美化作業など、児童生徒や地域の実情に応じたさまざまな教育活動が展開されました。

教職員においては、指導力を高めるために、新しくなったパソコンの操作、小中連携のあり方、特別支援教育や教育相談など研修を重ねております。さらに、それらの学校教育活動を公開し、地域の皆さんとの連携を図り、特色ある学校づくりを進めております。

子どもたちの犯罪被害防止対策については、青色回転灯装着車による定期的な巡視、学校お知らせメールを使つての市内緊急情報の発信にも努めております。また、子どもたちは体育面・文化面において、県大会や九州・全国大会にも出場するなど大いに活躍しており、その内容については別紙に記載のとおりであります。

次に、学校施設について申し上げます。

西川登小学校校舎大規模改造工事につきましては、鉄筋コンクリート3階建て校舎の耐震補強と第1期老朽改造工事が8月末で完成いたしました。現在は、管理・特別教室棟並びに給食室が改築中であります。

また、昨年度から進めてまいりました朝日小学校グラウンド整備工事も8月末で完成し、9月1日から利用を開始しております。

本年6月の国会で地震防災対策特別措置法が改正され、学校施設の耐震化への取り組みが強化されました。市においても、国の方針に沿って耐震化計画を策定中であります。

次に、文化・学習関係について申し上げます。

青少年健全育成関係では、「わんぱくスクール・青島サバイバルキャンプ」「北海道雄武町との児童交流」や各地域での「通学合宿」などの事業を、こども部との連携・協力のもとで実施いたしました。それぞれの事業の中で、子どもたちの知識も培い、知恵をはぐくむ場としての体験学習を重ね、集団生活を通して貴重な仲間づくりや地域の人たちとの交流ができたものと思っております。

生涯スポーツの振興につきましては、市民が生涯にわたってスポーツに親しむ環境づくりのため、総合型地域スポーツクラブ「たけおスポーツクラブ」の育成に努めております。また、伊万里・西松浦郡を会場に、10月18・19日に開催される第61回県民体育大会には約450名の選手団を派遣いたします。

文化財の保護につきましては、6月23日に倒木した市の天然記念物である「黒尾の大銀杏」について、文化財保護審議会を開催し、7月29日付で指定を解除いたしました。また、窯跡の保存活用について、第1回窯跡保存対策会議を開催し、今後も継続して対策を講じていきたいと考えております。

文化振興事業の一環といたしまして、郷土をよく知り誇りを持つ心を養うことをテーマとして、8月に2回の「親子史跡めぐり」を開催いたしました。新しい発見を求めて多くの

方々に参加していただいたところです。

なお、主な行事につきましては、別紙一覧表のとおりであります。今後とも、さらなる御指導、御鞭撻をお願い申し上げまして、教育に関する報告とさせていただきます。

○議長（杉原豊喜君）

以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

散 会 10時21分